

授業科目 アフリカ文化研究	単位 2 単位
授業担当者 三島 禎子	授業期間 前期
授業の題目と概要 「民族文化と経済倫理」 商業民族の経済活動を通時的にとらえ、民族文化との関連性と、民族文化として継承される経済倫理について考察して、アフリカ経済の過去と現在を再考する。	
授業の内容と計画 低開発のアフリカを再定義する枠組みとして民族文化に注目し、そこから新たなアフリカ経済の認識を得ることを目的とする。世界システムとアフリカの位置づけを理解したうえで、古代王国の時代や西欧進出の時代から 20 世紀後半にいたる「アフリカ経済」を概観する。そのうえで移動しながら商業を営む民族の事例を取り上げながら、現代の移民現象や「アフリカ経済」について再考する。 授業ではアフリカの事例をあつかうが、歴史的にも地理的にも広い範囲を対象とする。移動や商業を営む人びと全般にも応用できる内容であるとともに、世界の「中心」と「周辺」という概念に対する考察でもある。	
使用する参考書、参考論文等 随時指導	
成績評価基準 毎時間の参加を重視し、必要に応じてレポートの提出を求める。	
その他の留意事項	